



NPOとは「民間非営利組織」のことをいいます。

当事者と同じ目線に立った 相談活動を

長居なんでも相談センター

野宿生活者や障害者など、社会的に弱い立場に置かれ、社会的不利益を被っている人たちと同じ目線に立った相談活動を中心として、2002年6月に設立しました。

人間の尊厳を重視した権利擁護や事業を積極的に行うことで、互いの違いを認め合い、誰もが共に暮らせる人にやさしいまちづくりの実現を目指しています。

「長居公園ぐるっと周辺住みよいまちづくり元気ネットワーク」(現、NPO法人 長居公園元気ネット)が前身で、毎年1回開催していた「住吉元気まつり」を日常的な活動に充実・発展させたいと立ち上げに踏み切りました。

16人の会員のほとんどが障害者。仕事、医療、生活保護など多岐にわたっている相談活動はピアカウンセリング(注)の手法を取っています。当事者同士だと相談がしやすく、具体的なノウハウや、何よりも深い理解が得られるというメリットがあり、成果をあげています。

自立生活プログラムとして、生活保護制度の説明会などを開催したり、社会生活への意欲を高めるような企画も実施しています。田中秀夫代表理事自ら仕事を取ってきては野宿生活者へ斡旋するなど、仕事の提供も行っています。

田中代表理事は「人と人とのコミュニケーションが大事です。例えば、日中活動の場を設けて、そこで様々な作業をしながら、障害者も野宿生活者も子どもたちもふれあえるような、そんな場所づくりができれば…」と展望を語ってくれました。



交流会でのふれあい

(注) ピアは仲間。同胞カウンセリングともいう。1970年代にアメリカの「自立生活センター」の障害者たちが自立を目指す後輩の障害者のために始めた。同じ職業や障害を持っているなど、同じ立場にある仲間同士によって行われるカウンセリング。

特定非営利活動法人 長居なんでも相談センター
TEL 06-6695-0856

そうぞう

10

2004.6*No.9



「大阪府草の根人権活動賞」の候補者(推薦)募集

大阪府では、すべての人の人権が尊重される豊かな社会を実現するため、人権教育・啓発や人権擁護の分野において、①自らの意思で、②営利を目的とせず、③不特定多数の市民のために、④地域に根ざして、活動を行っている個人・団体等を表彰しています。

一人ひとりがかげがえのない存在として尊重される差別のない社会を実現するため、あなたのまわりで「頑張っている人や団体」を、ぜひ教えてください。

募集概要

表彰候補者の推薦は下記により募集します。

- 推薦書の提出期間:7月1日(木)~31日(土)消印有効
- 推薦書の提出先:下記のいずれかに提出して下さい
 - *推薦を受けた者(団体)が主に活動している市町村の人権啓発担当課
 - *推薦を受けた者(団体)の住所地がある市町村の人権啓発担当課
 - *推薦を受けた団体の代表者の住所地がある市町村の人権啓発担当課
- 問合せ:大阪府人権室人権教育・啓発グループ
TEL 06-6941-0351(内線2309)
FAX 06-6944-6616
- なお、受賞者は、推薦のあった候補者の中から選考委員会で選考します。
*募集案内は、府内市町村の人権啓発担当窓口に置いています。
自薦については、認めていませんので、ご注意ください。

